

ここが聞きたい！ 一問一答

代表質問
5 会派
個人質問
12 人



9月定例会
で行われた
一般質問の様子を
お伝えします

一般質問とは、議員の日常活動と調査・研究、市民の皆さまの声や自身の考え方をもとに、市長や教育長などに方針や課題、成果を問うものです。

質問ルール

代表質問
質問時間

20分+
会派人数
×5分

個人質問
質問時間

1人
30分以内

質問回数

回数制限
無し

次回は
12月
定例会

※代表質問は3・9月定例会で行われます

おねがい

ここでは、紙面の都合上要約して掲載しています。
質問の様子はHPでも公開していますが、
ぜひ傍聴にお越しください。

※HPには定例会から約1月後に公開します。

次回質問日(予定)

12月 9日(月) 個人
10日(火) 個人
11日(水) 個人

9時30分から!

議員 水道事業は、上水を安全かつ安定に供給する義務がある。昨年度は数度の漏水事故が発生し、島しょ部住民に多大な被害を及ぼ

度重なる海底送水管 の漏水対策を問う

市長 北木島以外の有人六島と行政サービスに差ができることから、設置についてはやむなく見直すこととなった。現在、「海上タクシー」を活用し、救急隊3名が乗船出動、「医師や看護師を島へ常駐」、「防災ヘリコプターの夜間飛行」、さらには「救急艇整備」を継続して検討しているところである。

議員 市長公約のひとつである「笠岡消防署南署を北木島に設置、夜間救急への迅速な対応」の成果についてたずねる。

島しょ部への 消防署設置

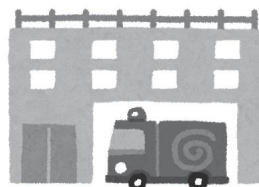


新政みらい 質問者

あまの きいちろう
天野喜一郎議員

所属議員

おおつきたかし 大月隆司議員
たぐちただよし 田口忠義議員
おおもとますゆき 大本益之議員



している。抜本的な更新の考え方についてたずねる。

市長 北木島から小飛島(大飛島と六島含む)の送水管は40年前の布設以降、13回の漏水事故が発生。うち7回がここ3年間に集中している。送水管の更新には3年間を要する。実施設計に1年、製作に1年、布設替え工事に1年で、工事費は概算6億円から7億円が見込まれるが、早期に実施したい。

議員 いつから更新に取りかかるのかたずねる。

上下水道部長

実施設計に速やかに取りかかり、令和3年度までには更新を予定している。

